■教育実施記録帳

	:儿巴吉心业水中区				_							
管理No.	FND27	Day14	Page1									
実施内容	メソッド、DOM											
場所	510	ラ(ン) 設備・工程										
実施日	2024/5/21	実施時間	9:00	∼ 12:00								
実施者	Masaん	受講者		<u> </u>		<u>.</u>						
	DJさん]	[
作成者	本田	İ	作成日(開始)	2024/5/21	作成日(完了)	2024/5/21						
<time></time>	<contents></contents>		-	-	-	•						
	★メソッド(Method)											
	・オブジェクトプロパティ(キーと値のペア)の中で、 <u>値が</u> 関数のものの呼称											
	[. js] オブジェクトプロパティへのメソッドの書き方											
	const dog = {											
	name: "Hana",											
	age: 12,			オブジェクトdogの								
	greet: func	<pre>greet: function(friend) {</pre>			キーgreetの値が関数になっている							
	return "E	return "Bow-wow, " + friend + "!";			これをメソッドと呼ぶ							
	},											
	}											
		og greet("Keisı		イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-(仮引数):	「.greet」がメソッド						
	[DevToolCons			TO TO THE	(12/3/1/							
	Bow-wow,Keisuke!											
	DOM MOM'VEISUVE:											
	[. js] 例)dogに runメソッドを実装(コンソールに"run!"を出力)											
	[.]s] 例) dogに runメグットを美装 (コンケールに run! を出力) const dog = {											
	name: "Hana",											
	age: 12,											
	greet: function(friend) {											
	return "Bow-wow, " + friend + "!";											
	return "Bow-wow," + friend + "!"; run: function() {											
	run: function() { console.log("run!");											
	} ,											
	「は、ナブジェクトプロパニッのメソルドの中に											
		[. js] オブジェクトプロパティのメソッドの実行										
	dog.run();			オブジェクト名.キー	-(1及51致);	「.run」がメソッド						
	[DevTool Cons	sole]										
	run!											
		★DOM										
		・DocumentObjectModel (ドキュメントオブジェクトモデル) の略										
		(亞) <呼称にObjectって既に謳われてるんやね										
		・ドキュメント中の各要素は、親子関係や兄弟関係を持っている										
		(亞) <htmlドキュメントは家系図みたいにツリー構造しとるんやね< td=""></htmlドキュメントは家系図みたいにツリー構造しとるんやね<>										
			込むと、ツリーのノー	ドをJavaScrip	tのオブジェクトに	こ変換して						
	メモリー中に格納する											
	(亞) <ご	(亞) <ここ大事なことやな格納する際は他のデータと区別してるんやって このオブジェクトツリーを ドキュメントオブジェクト										
						び「DOM」や						
		HTML COOO 「DOMツリー」とも言う										
	hai											
	Loading											
	meta	tle h1 div		- () ()	() ()-	JavaScript オブジェクト						
		"Hello" p bi	utton		000							
		They remain for facilities at the second of			{ }							
		man activities to										

■教育実施記録帳

■ 我 月 天/管理No.	他記球帳 FND27	Day14	Daga?		1						
官理NO. 実施内容	メソッド、DOM	Day 14	Page2		-						
<u> </u>	SOUN DOM	; BW-12									
<u> </u>	2024/5/21	実施時間	9:00	~ 12:00	-						
<u> </u>	Masa ₆	受講者	9.00	12.00	<u> </u>	1					
	DJさん	文研石									
作成者	本田	<u> </u>	作成日(開始)	2024/5/21	作成日(完了)	2024/5/21					
<time></time>	<contents></contents>										
	★documentオブジェクト										
)、つまりはHTML全								
	•document	オブジェクトをイトして	[JavaScriptでDC)Mにアクセスし、変	き更を加えることかは	出来る					
	★Document.getElementsByTagName()メソッド										
	・要素オブジェクトの中にある特定のタグを持つ全ての要素を取得する										
		☆戻り値: HTMLコレクション (配列のようなデータ)									
	[DevToolConsole] toyota.jpでの実施										
	> const h2 =										
		document.getElementsByTagName("h2");									
	<- undefined										
		[DevToolConsole] 要素の中身の取得									
		L-1 - /									
	<・"重要なお知	<・ [″] 重要なお知らせ [″]									
	· incorTox	A Support and									
		★.innerText									
	・要素オブジェクトが持つテキストコンテンツを調べる、変更する										
	[DevToolConsole] 要素の中身の変更										
	> h2[0].innerText = "ちょっとだけ重要なお知らせ"; <・ "ちょっとだけ重要なお知らせ"										
	<. pt.) CIT!	<・ ちょっとたけ 里要なお知らせ									
	→ Documer	★ Document.createElement()メソッド									
				 亜憲を作成する							
		・JavaScriptのオブジェクトとして表されたHTMLの要素を作成する [. js] 要素の作成									
	document.createElement("p");										
		[DevToolConsole]									
	_	.createElement("	'n")								
	<- <p></p>		P)	//新しくパラグラフ	要素が作られる						
		cument.createEle	ement("p")	777013	\$210,011 -						
	< "object"	ument	mone p	//要素のデータ型	[⊍] はオブジェクト						
		[. js] 新しく作った要素(オブジェクト)を変数に入れておけば後で使える									
	-	const paragraph = document.createElement("p");									
		const paragraph accumulation care in the property of the paragraph accumulation care in the paragraph accumulation care i									
	★.append0	Child()									
			にいるHTML要素	に追加する							
		[. js] 作成した要素									
	const paragraph = document.createElement("p");										
	[. js] 新しく作った要素にテキストを追加										
		paragraph.textContent = "I was born in JS, moulded by it"; //(亞) <哲学的やね									
		[.js] 新しく作った要素にテキストを追加									
	document.body.appendChild(paragraph);										
	☆document.bodyfが既に存在している要素だから追加出来る										
		1000,110	<u> </u>								